

名大いこまいセミナー 2019秋学期

いこまいセミナーとは、授業・サークル・バイトなどの日常生活では味わうことのできない新しい世界に触れてもらうことを目的としたセミナーです。学生支援センターと縁のある教職員の方に講師として登壇していただきます。授業や研究室生活とは違った一面が見られるかもしれません。セミナーでの新しい体験を、みなさんのスキルアップや交流に役立てていただけたらと思います。

※「いこまい」とは東海地方の方言で「行ってみよう」を意味しています。
この企画は、岐阜大学のプログラムを参考にしています。

第2回

「居着かない」という発想

武道的な考え方である居着かない(いつかない)という発想についてお話をさせていただきます。自分の心や体と改めて向き合ってみる、そんな時間になればと思います。授業とは違う場で、先生と触れ合ってみましょう。

講師

飯田 祐子 先生

(人文学研究科 附属超域文化社会センター)

私の専門は日本の近現代文学ですが、今回は、文学ではなくて、二十年ほど前に出会った合気道についての話をしたと思います。とはいえ、合気道の技について話すわけではありません。合気道を通して知った武道的な考え方について話したいと思います。合気道はスポーツとは違って、自分の身体を見つめる稽古をします。試合もなく、基本的に型稽古といって、型になった同じ動きを何度も繰り返す方法で稽古します。それは、どうしてなのでしょう。強くなれるのでしょうか。そもそも強いてどんなことなのでしょう。武道的な発想は、毎日の生活や、もっと言えば生きることそのものに、たいへん役立っていると感じています。みなさんにそれをお伝えしたいと思います。



飯田 祐子 先生

日時

2019年11月27日(水)

14時45分～16時15分

(途中での入退室も自由です)

場所

中央図書館2階

ディスカバリースクエア

名古屋大学関係者であれば、どなたでもご参加いただけます!

いこまいセミナーは、毎月開催していきます♪

第3回は12月18日に開催予定です。

詳細は学生支援センターのホームページを
チェックしてくださいね!!

お申込みはこちらから↓



お問い合わせ

名古屋大学学生支援センター

TEL:052-789-5805

MAIL:soudan@gakuso.provost.nagoya-u.ac.jp

飛び込み参加もOK!